

投稿ひろば



吉岡交流会では、毎月1回敬老会を対象としたピンシャン体操を開催していましたが、1月からは老人会の皆さんともピンシャン体操をすることになりました。この活動で地域が元気になるようがんばっています。



地域住民との交流 「おせち料理づくり」

12月18日(土)に上毛町食生活改善推進協議会の方々6名に講師になつてもらい、おせち料理教室を開催しました。会場のげんきの杜調理室には、参加者16名が集まり、中には男性の方も1名いました。参加した皆さんは講師の先生に教えてもらいながら、見た目、味ともに申し分無しのおせち料理5品を完成させました。元旦の食卓には、きつと手づくりのおせち料理が並んだことと思います。

地域住民との交流 「フラワーアレンジメント」

2月20日(日)に活動拠点の吉岡公民館で、フラワーアレンジメントによる交流会を開催しました。昨年度、開催して好評だったので2回目の開催です。テーマは「ひな祭り」で、講師の先生から指導を受けながら、お花を生けていきました。この日の参加者は女性 19名男性1名の20名。自分の作品が完成に近づくにつれて、参加者の口もとに笑みがこぼれていました。参加者は完成した、フラワーアレンジメントを自宅に持ち帰り、玄関やリビングに飾って、華やかなひな祭りになったことと思います。



上毛町まちづくり作文

子どもたちが自分たちの暮らす上毛町にもっと関心をもってもらうために、夏休みに「こうげわくわく子ども探険隊」を実施し、冬休みに「上毛町まちづくり作文」を募集しています。

町内小学校5、6年生を対象に、子どもたちがどのような視点で町の魅力を感じているのか、また、今後、どのような町になってほしいと願っているのかなど、毎年テーマを変えて子どもたちの思いを書いてもらっています。

作文には、毎日防犯パトロールをしてくれる地域の方々への感謝の気持ちを書かれたり、高齢者のために庭の清掃ボランティアを提案するなど、テーマに沿って様々な思いが書かれていました。

この作文はたくさんの人に読んでもらうため、上毛町役場、たいへいの里、唐原・西吉富コミュニティセンターに掲示しています。ぜひ、皆さんも作文を読んでみてください。大切な地域を守り続けるためのヒントになると思います。

ぼくが、かんは、ていなるなと思、ていなる人、パトロールの人たちです。パトロールの人たちは、登校中に、歩道橋や学校の門の前まで送、てくれます。送、てくれると、うで、「おみやげ」したり、い、し、に、お話をした、りして、くれました。

ぼくが、上毛町には自然がたくさんあること、ぼくは、地味の方が好きです。その野菜を運ぶのえまが、ど、野、菜、は、お、い、し、い、し、も、う、ん、じ、い、い、です。

うには上毛町は一人暮らしのお年寄りが多いと思います。だから、せも、お年寄りが一人暮らしのお年寄りの家に、行って、お話を、お、け、て、あ、げるの、が、い、い、い、思、い、ま、す。

- 見つけたよ！地域でがんばっているこんな人
- お年寄りにしてあげられる子どもボランティア
- ここが好きだよ上毛町
- 自慢できる上毛町の美味しい食べ物

平成22年度テーマ